

## ■一般選抜

大学教育を受けるために必要な「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を適切に評価するため、教科に係るテストを実施します。又、筆記試験に加え、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価するため、調査書・活動報告書の書類審査、並びに面接を実施します。

**1.募集定員** 15名

**2.出願資格** 下記のいずれかに該当する者

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和9年3月終了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者で令和9年4月1日までに18歳に達する者。

**3.選抜方法** ※学科試験については、3ページ入学選抜過去問題参照

試験内容			試験時間割	配点比率
学科試験 ※3科目必須	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文は除く）	9：00～9：50	80% ※3教科均等
	数学	数学Ⅰ・数学A	10：10～11：00	
	英語①	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ	11：20～12：00	
	英語②	〃	13：00～（順次）	
面接	個人面接	〃	10%	
書類審査	調査書・活動報告書		10%	

※「思考力・判断力・表現力」を評価するため、以下の問題を出題します。

- 1) 学科試験(国語・数学・英語)において、自らの考えを導き出して記述する、記述式問題を出題します。
- 2) 教科を限定せず、いくつかのテキスト(図表を含む)を読み解き、内容を的確に把握したうえで、批判的・論理的に考えをまとめ記述する、記述式総合問題を出題します。

※英語①は、リスニング(5分)、リーディング・ライティング(35分)の筆記試験を実施します。

※英語②は、個室にてスピーキングの実技試験を実施します。

※面接は、個別面接で一人10分程度とします。面接順によっては1～2時間待つことがあります。

※調査書・活動報告書については、主体性(資格・検定への取り組み、自分の考えを発表する取り組み)、多様性(国際的な学習への取り組み、読書への取り組み)、協働性(課外活動の取り組み、ICTを活用した学習への取り組み)等を主な評価の観点とします。9ページ参照。

※試験の実施にあたり、確実かつ効率的な運営を行うため、予告なしに試験時間割を変更させていただく場合がございます。

## 4.出願書類

①志願票・受験票：写真2枚(縦4cm×横3cm)を、志願票および受験票に貼付して下さい。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。

②調査書：出身学校長の発行したもの。又は、高卒認定合格者(見込み含む)の合格証明書および成績証明書。

③活動報告書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙(受験生本人の自筆)。

※以下の資格所持者は、合格証明書(原本)を出願時に提出すると、特別奨学生の判定に使用します。なお、合格証明書(原本)は返却いたしません。

●日本漢字能力検定(準2級、2級) ●実用数学技能検定(準2級、2級) ●実用英語技能検定(準2級、2級) ●日商簿記検定(3級、2級)

**5.入学検定料** 30,000円 ※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付して下さい。

## 6.特別奨学生等学費給費制度

選抜の成績により、学費給費の資格を得られます(※最大4年間/継続審査あり)。